

夜桜奏は落としたい～
天才音楽家たちの恋愛
重奏戦～

にゃんぱらりん

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

私立秀知院学園！

天才たちが集まるこの学校の中でもさらに優秀な者たちが集まる生徒会

そこでは恋愛頭脳戦（笑）を行う生徒会長と副会長がいた…

時を同じくして天然な書記を落とさんとする庶務の姿があった

多くのトラウマを抱える庶務が自由奔放な彼女に恋をした…

これは生徒会庶務夜桜奏が本物の天才と称された藤原千花の心を撃ち落とす物語である。

※ヒロインは藤原千花です。

初投稿で文才もないですが思いついたので書いてみました。
見ていただけたら幸いです。

設定

目次

1

設定

初投稿なので温かい目で見守ってください

よざくらかなで
夜桜奏

性別：男

誕生日8／20（物語開始時16歳）

秀知院学園高等部2年B組で生徒会庶務を務めている。

見た目：薄い空色の髪色で目の色は黄色

とてもイケメンだが本人に自覚はない。

秀知院学園内にファンクラブが存在する。

好きなもの&amp;こと 音楽鑑賞 読書 藤原千花

嫌いなもの&&こと 四宮グループ（四宮かぐやは含まない）

特技 チェロ

家族構成

父 バイオリニスト 優柔不断な性格

母 ピアニスト 故人

姉 ピアニスト 秀知院学園高等部3年

妹 バイオリニスト 秀知院学園中等部2年

家族全員が天才音楽家である。

白銀御行が秀知院学園に入学してから初めて友達になった人物で藤原千花の幼なじみ。そのため白銀は入学当時ぼっちだった自分の友達になってくれた奏に感謝している。四宮かぐやとは中等部の時に仲が悪かったが、現在は良い友人関係を築いている。

藤原家とは家族ぐるみの付き合いであり、千花のことが小4の時から好きだが告白出来ないヘタレ。千花の姉の豊美に千花への恋心がバレており、よくからかわれている。

読書が好きで、なんでも読む濫読家である。一番読むジャンルは推理小説だが、千花の影響（千花は自分で買って読めないため奏に買わせている）で最近は少女マンガを読むようになった。

性格は基本的に優しいが怒ったら予想だにしない行動を取るのでちよつと危険。自

分より千花優先（時と場合による）。

学校の試験では学年5位以内には必ず入っているが、授業態度が悪いため成績はビミョーである。

授業中寝ている理由は寝不足である。3：30に寝て4：30に起きるとい生活スタイルをしているためだが、白銀のように目の下に隈があるわけではない。

学校では授業を真面目に受けていないのに試験では点数を取れるため、白銀とは違う種類の天才だと思われるが、白銀と同じ努力中毒者で家で勉強しているため、学校では勉強したくないという理由で授業中に寝ているだけである。そのため授業中に指名されたらちやんと問題に答える。

奏は四宮かぐやのような万能型の天才だが両親と自分を比べてしまい、劣等感を抱いている。また、事故により母が死んでしまったのは自分の責任であると思っており家族とは距離を置きたいと考え、一人暮らしをしている。

とりあえず設定を作りましたが途中で変わるかもです。